



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年10月31日

上場会社名 株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ  
 コード番号 5726 URL <https://www.osaka-ti.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉崎 康昭

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 井田 義和

TEL 06-6413-3310

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	19,385	0.9	693	15.2	573	56.1	449	24.0
2019年3月期第2四半期	19,556	7.9	817	95.9	1,305	215.5	362	50.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	12.21	
2019年3月期第2四半期	9.84	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	76,848	34,556	45.0
2019年3月期	80,928	34,305	42.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 34,556百万円 2019年3月期 34,305百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		5.00	5.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2020年3月期末の配当予想は未定です。

### 3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,300	7.7	1,500	35.0	1,600	33.9	1,000		27.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は[添付資料]P.6「2.四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

### (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	36,800,000 株	2019年3月期	36,800,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,336 株	2019年3月期	1,315 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	36,798,672 株	2019年3月期2Q	36,798,686 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・2019年11月15日(金)……証券アナリスト向け決算説明会

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(セグメント情報等) .....	6
3. その他 .....	7
継続企業の前提に関する重要事象等 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続いているものの、米中貿易摩擦の激化のリスクの高まりや、消費税増税による消費の落ち込みが懸念されるなど、景気の先行きは不透明な状況となっております。

当事業につきましては、チタン事業では、国内向けは一般産業用途向けにおける需要の伸びに減速の傾向が見られつつあるものの、輸出向け航空機用需要が更に拡大したことから、チタン事業の売上高は17,940百万円（前年同期比22.0%増）となりました。

高機能材料事業では、半導体市場の減速により高純度チタンの出荷が減少した結果、売上高は973百万円（前年同期比11.6%減）となりました。

なお、前事業年度に撤退することを決定し、生産を終了したポリシリコン事業に関する残存在庫の売却による売上高は471百万円であります。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高はチタン事業、高機能材料事業合計で18,913百万円（前年同期比19.7%増）、全社合計では19,385百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

利益につきましては、チタン事業を中心とした販売量の増加はあったものの、原燃料価格の上昇や円高影響等により営業利益は693百万円（前年同期比15.2%減）、また、外貨建売掛債権の為替差損を営業外費用に計上したため、経常利益は573百万円（前年同期比56.1%減）となりました。一方、前事業年度に発生した台風21号に関する保険金の受け取り額を特別利益に計上したことから、四半期純利益は449百万円（前年同期比24.0%増）となりました。なお、前第2四半期累計期間では、大阪北部地震等の影響を災害による損失715百万円として特別損失に計上しております。

(参考)事業別売上高

(単位：百万円)

		当第2四半期累計期間	前年同期	増減率 (%)
チタン事業	国内	6,898	6,130	12.5
	輸出	11,041	8,570	28.8
	計	17,940	14,701	22.0
高機能材料事業		973	1,101	△11.6
(小計)		18,913	15,802	19.7
ポリシリコン事業		—	3,754	—
その他		471	—	—
合計		19,385	19,556	△0.9

(注) その他欄に記載の売上高は前事業年度に撤退することを決定し、生産を終了したポリシリコン事業に関する残存在庫の売却によるものです。

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

## ①資産

当第2四半期会計期間末の総資産の残高は、76,848百万円と前事業年度末と比べ4,080百万円減少いたしました。これは、現金及び預金、売掛金が減少したことが主な要因であります。

## ②負債

当第2四半期会計期間末の負債の残高は、42,292百万円と前事業年度末と比べ4,331百万円減少いたしました。これは、借入金及び事業撤退損失引当金が減少したことが主な要因であります。

## ③純資産

当第2四半期会計期間末の純資産の残高は、34,556百万円と前事業年度末と比べ251百万円増加いたしました。これは、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したものの、四半期純利益により利益剰余金が増加したことが主な要因であります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年4月26日発表の通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,997	8,097
売掛金	17,019	16,305
商品及び製品	8,305	7,550
仕掛品	2,080	2,154
原材料及び貯蔵品	3,948	4,543
その他	151	114
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	42,498	38,762
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	9,899	9,703
機械及び装置（純額）	7,482	7,562
土地	14,823	14,823
建設仮勘定	812	680
その他（純額）	360	356
有形固定資産合計	33,379	33,126
無形固定資産	365	538
投資その他の資産	4,685	4,420
固定資産合計	38,430	38,086
資産合計	80,928	76,848

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,684	5,019
短期借入金	8,000	2,500
未払金	1,276	1,210
未払法人税等	422	71
設備関係支払手形	47	23
設備関係未払金	883	617
賞与引当金	356	344
事業撤退損失引当金	1,242	1,340
その他	986	419
流動負債合計	17,901	11,546
固定負債		
長期借入金	24,600	27,200
資産除去債務	1,414	1,427
退職給付引当金	1,884	1,902
事業撤退損失引当金	774	166
その他	49	49
固定負債合計	28,722	30,746
負債合計	46,623	42,292
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,739	8,739
資本剰余金	8,943	8,943
利益剰余金	16,565	16,830
自己株式	△10	△10
株主資本合計	34,237	34,503
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	67	53
評価・換算差額等合計	67	53
純資産合計	34,305	34,556
負債純資産合計	80,928	76,848

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	19,556	19,385
売上原価	16,371	16,104
売上総利益	3,185	3,281
販売費及び一般管理費	2,367	2,588
営業利益	817	693
営業外収益		
受取利息及び配当金	20	38
為替差益	427	—
不用品売却益	52	159
受取賃貸料	25	23
補助金収入	42	41
その他	4	57
営業外収益合計	573	321
営業外費用		
支払利息	82	46
為替差損	—	291
その他	3	102
営業外費用合計	85	440
経常利益	1,305	573
特別利益		
受取保険金	—	178
特別利益合計	—	178
特別損失		
固定資産除却損	57	76
災害による損失	715	—
特別損失合計	772	76
税引前四半期純利益	532	675
法人税等	170	225
四半期純利益	362	449

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用)

年間の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しましては、前事業年度に対し一時差異、経営環境等に著しい変化がある場合においてはその影響を加味しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	チタン事業	ポリシリコン事業	高機能材料事業	
売上高				
外部顧客への売上高	14,701	3,754	1,101	19,556
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	14,701	3,754	1,101	19,556
セグメント利益又は損失(△)	747	△180	250	817

(注) セグメント利益又は損失の合計額と四半期損益計算書上の営業利益とに差額は生じておりません。

当第2四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注2)	合計
	チタン事業	高機能材料事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,940	973	18,913	471	19,385
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,940	973	18,913	471	19,385
セグメント利益又は損失(△)	742	△43	699	△6	693

(注) 1 セグメント利益又は損失の合計額と四半期損益計算書上の営業利益とに差額は生じておりません。

2 その他欄に記載の売上高及びセグメント損失は前事業年度に撤退することを決定し、生産を終了したポリシリコン事業に関する残在庫の売却によるものです。



### 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。